



# 天文台だより

銀河の森天文台  
2005夏号  
Vol. 28



鏡面清掃の様子

## 望遠鏡はさらしで拭きます！

町の宝、115cm大型望遠鏡「りくり」の鏡面清掃が5月に行われました。望遠鏡の鏡はむき出しになっているため外からホコリや花粉などが入り込み、徐々に汚れていきます。このため「りくり」望遠鏡は年に2回程度鏡の清掃を行います。

どうやって掃除をするかという望遠鏡の中に人が入って鏡を拭きます。まず鏡の表面についたホコリやチリをエア・コンプレッサーで吹き飛ばします。そして鏡をきれいに磨くべく次に登場するのが「さらし」です。洗ったさらしは油がなく、やわらかくてけげが出ないのがいいとされ、昔から望遠鏡の鏡面清掃に使われてきました。霧吹きで鏡に水を撒き、さらしで鏡をなでるように少しずつ丁寧に拭きます。次に中性洗剤を撒き、再びさらしで軽く力を入れて拭きます。仕上げにもう一度水拭きをして完成です。話だけ聞くとたいした作業に思えないかもしれませんが、相手がなにしろ高価な鏡だけにとっても神経を使う作業です。

## 館長コラム「彗星衝突計画」

今年の7月4日にアメリカNASAのディープリンパクト（深層衝突）という宇宙探査機がテンペル第1彗星にインパクト（衝突機）を衝突させます。この衝突実験の目的は、彗星の核の表面ではなくて深い層がどのような物質で出来ているか、どのような構造をしているか、つまり蜂の巣のように穴だらけなのか、それとも地球の岩盤のように固いのかを調べることです。彗星核は45億年前、太陽系が生まれたときの姿を留めていると考えられるので、この実験は太陽系誕生の研究に貢献すると期待されています。



（山下館長）

探査機は衝突の24時間前に370キログラムのインパクトを放出します。衝突機は自動操縦で彗星核に命中します。衝突の様子は探査機（周回機）のカメラ及び赤外分光器によって約14分間観測されデータは地球に送られてきます。また衝突によって新しい表面が生まれるので、彗星のコマ（頭部）と呼ばれる物質にどのような変化が現れるかを地上の望遠鏡が観測する予定です。

## ポニーの子供が誕生！

コテージ村にいる2頭のポニーが、6月上旬相次いで子供を産みました。よちよち歩きのポニーの赤ちゃん。とってもかわいいね！



## ☆星のトリビア（惑星の名前）

太陽系には、現在9つの惑星があります。内側から、水星(Mercury)、金星(Venus)、地球(Earth)、火星(Mars)、木星(Jupiter)、土星(Saturn)、天王星(Uranus)、海王星(Neptune)、冥王星(Pluto)です。土星までの5惑星は肉眼でも明るい星として夜空に確認でき、遙か昔、人類が夜空を見上げた頃から天球上を移動する不思議な星々として認識されていました。

さて、普段何気なく呼んでいる惑星の名前の由来をご存じでしょうか？英語では、ギリシャ・ローマ神話の神々の名前がつけられているのですが、日本語ではちよつと違いますよね。

日本人がつけた惑星名ではっきりわかっているのは、9番目の惑星「冥王星」です。1930年に発見された「Pluto」を「冥王星」と命名することを提案したのが、横浜市生まれの学者、野尻抱影【のじりほうえい、本名正英(まさふさ)。1885-1977】氏でした。「天王星」「海王星」は、中国から伝わってきました。その他の惑星名も古代中国の五行説「火水木金土」に由来していると考えられています。（村）

## 暦表 (陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
7月1日	3:44	19:13	24.2	--:--	14:19
7月15日	3:54	19:08	8.6	12:23	23:03
8月1日	4:11	18:51	25.6	--:--	16:37
8月15日	4:26	18:32	10.0	15:02	23:24
9月1日	4:45	18:04	27.0	1:38	17:17
9月15日	5:01	17:39	11.3	16:23	0:42

# 天文行事 & 暦

## 7月

- 6/29-7/10 七夕・天の川観望会
- 4 ディープインパクト探査計画  
(テンペル彗星に弾丸を衝突させる)
- 6 ●新月
- 7 小暑  
(24 節気: 太陽黄経 105°)
- 9 水星が東方最大離角  
(光度: 0.5 等, 離角: 26° 15')
- 21 ○満月
- 23 大暑  
(24 節気: 太陽黄経 120°)
- 27-8/7 町民無料観望会

## 8月

- 5 ●新月
- 7/27-8/7 町民無料観望会
- 7 手作り乾電池教室  
立秋 (24 節気: 太陽黄経 135°)
- 8, 9 天文台特別開館
- 12-13 ペルセウス座流星群観望会
- 12 ペルセウス座流星群が極大  
(PM8 時 最大 30 個以上 / 時)
- 15, 16 天文台特別開館
- 20 ○満月
- 23 処暑 (24 節気: 太陽黄経 150°)
- 24 水星が西方最大離角  
(光度: 0.1 等, 離角: 18° 24')

## 9月

- 1 天王星が衝 (5.7 等)
- 4 ●新月
- 7 白露  
(24 節気: 太陽黄経 165°)
- 17 名月町民コンサート
- 17-18 中秋の名月観望会
- 18 ○満月
- 23 秋分  
(24 節気: 太陽黄経 180°)



コテージ村には、  
野うさぎもいるよ！  
見に来てね。

## 夏のイベント情報 !!

### ☆七夕・天の川観望会

天の川の正体はたくさんの星の集まりです。月のない夏の夜空に見上げる天の川は感動です。

開催日時: 6月29日(水)~7月10日(日)

説明会: 午後7時から(土曜日・日曜日のみ)

### ☆手作り乾電池教室 (小学生対象、予約制)

日頃使っている乾電池のしくみを自分で工作しながら学習します。詳しくは、お問い合わせ下さい。

開催日時: 8月7日(日)

教室: 午後5時から、2時間程度

### ☆ペルセウス座流星群観望会

毎年、この時期に出現するペルセウス座流星群。たくさんの流星を見ることができる絶好の機会です。

開催日時: 8月12日(金)、13日(土)

説明会: 午後7時から

### ☆中秋の名月観望会

9月18日は中秋の名月(満月)です。明るく美しい「お月さま」をじっくり眺めてみましょう。

開催日時: 9月17日(土)、18日(日)

説明会: 午後7時から

### ☆町民無料観望会

7月27日(水)~8月7日(日)まで、町民の皆さんへ天文台の無料開放を行います。団体、サークル活動の一環としての来館も是非どうぞ。

### 「天文茶話」 - 宇宙を旅してみませんか -

ロケットに乗って遥か遠い宇宙の姿を間近に見てみたいものだ。しかし今の時代、ロケットに乗って宇宙へ行くといっても、宇宙飛行士や一部の大金持ちに限られている。また宇宙へ出たといっても大概は地上からわずか100km程上へ上がったに過ぎない。今まで人類が一番遠くへ行ったとしても38万km先の月までである。そんな時代にロケットで遥か遠い、星雲や銀河へ旅することなど、到底無理な話である。そこで望遠鏡はどうだろう。地上に居ながらにして何千・何万光年も遥か遠くの天体まで間近に見ることができる。望遠鏡は言わば一風代わった宇宙船のようなものだ。貴方も望遠鏡という名の宇宙船で宇宙を旅してみませんか。(寛)

### ○名月町民コンサート○

中秋の名月にかけて、天文台で名月町民コンサートを開催します。陸別ロックスタークラブのメンバーがギター、キーボード、ボーカル等の構成で演奏します。ぜひ、ご来館下さい。

開催日時: 9月17日(土)

開演: 午後7時半から午後8時まで

### 天文台からのお知らせ

8月8, 9, 15, 16日は、月・火曜日ですが特別開館します。

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館 (銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 01562-7-8100 FAX: 7-8102

URL: <http://www.town.rikubetsu.hokkaido.jp/tenmon/index.html>

E-mail: [ginga@rikubetsu.jp](mailto:ginga@rikubetsu.jp)